定　格

●送受信周波数：421/422/440MHz帯特定小電力無線（47ch）/
制御チャンネル：421.800MHz、440.250MHz
●電波形式：F3E（FM）、F1D（FSK）
●送信出力：10mW、1mW
●受信感度：−14dBu（12dB SINAD）
●音声出力：400mW以上（本体スピーカー）/ 80mW以上（外部出力）
●通信方式：単信、半複信、複信
●定格電圧：DC3.6V（バッテリー）/ 6.0V（DC-IN）
●消費電流（約）：送信時：75mA（High）、65mA（Low）
受信定格出力時：160mA
受信待ち受け時：85mA
バッテリセーブ時：28mA
●動作温度範囲：−10℃〜+50℃（充電:0℃〜+45℃）
●寸法（約）：無 線 機 部 高さ95mm×幅82mm×厚さ46mm（突起物除く）
バッテリー部 高さ86mm×幅50mm×厚さ22mm（突起物除く）
●質量（約）：260g（ヘルメットホルダー、ベルト等一部付属品除く）
●外郭保護等級：IP66
既定の条件で粉塵が内部に一切入らない
水圧の激しい規定量の噴流水を全方向から3分掛けて水が浸入しない但し
フレキシブルマイクのマイク部は防水ではありません。マイクスポンジに浸水
するような環境ではお使いになれません。

通話時間の目安

●交互・中継通話 ……… 50時間
●連結中継 …………… 36時間
●同時通話 …………… 11時間
●3、4者間同時通話 …… 8時間

いずれも弊社規定の測定方法にて測定しています。実際の運用時間は音量や環境によって大きく変わります。

充電時間の目安

●約7時間

空のEBP-108バッテリーを満充電するまでの時間です。継ぎ足し充電もできます

通話距離の目安（交互10mW/2〜4者間連続送信1mW時）

●河川敷のような障害物がない平地：交互通話 200m / 同時通話 100m 程度
●市街地のような障害物が多い所：50 〜 100m / 50m 程度
●建屋内：構造や建材、設置された造作物の有無などで大きく変わります。

※単体中継では交互通話のエリアを面で4倍程度、連結中継では直線方向に最大8倍程度広げることができます。
※2〜4者間同時通話は10mWにしても通話距離は大きく変わりません。

オプション

EBP-108	リチウムイオンバッテリーパック	¥8,800（¥8,000）New
EDC-122	ACアダプター	¥3,080（¥2,800）
EDC-320R	ツイン充電スタンド（連結ケーブル付属）	¥7,700（¥7,000）New
EME-58	耳かけ型イヤホン/ケーブル長 約80cm	¥1,980（¥1,800）
EME-60	ツイストコードイヤホン/ケーブル長 約100cm	¥3,300（¥3,000）

※EBP-108 と EDC-122 は標準付属品のスペア価格です。

交互通話・無線連結中継器
DJ-P113R
4台まで直線方向に設置、交互通話のエリアを最大8倍程度に広げます。
中継動作中でも、本器に採用のPTTとマイクで交互通話もできます。
オープン価格

EBP-108
EDC-320R
EME-58
EME-60

スペア部品の標準価格：ヘルメットホルダー2個セット FP0577S ¥1,100 / ヘッドバンド3本セット BB0020S ¥2,640 / マイク風防 FG0776 ¥330
ケーブルクリップ FP0574S ¥220 / ジャックキャップ ADJP221 ¥165 / EDC-320R用連結ケーブル UX1599 ¥330

【ご注意】
●バイク用、スポーツ用など一般の作業用とは異なるヘルメットでは使えません。強風下では音声に風切り音が乗ることがあります。
●狭所での作業など、ヘッドバンドが周囲の造作に引っかかると本体の故障、落下による事故の危険があります。落下のリスクが高い現場では引っかけやすい頭頂部のヘッドバンドはお使いにならないでください。ヘルメット周りのバンドを正しく装着していれば頭頂部のバンドはヘルメット使用時は不要です。（キャップの時は必要です）
●ヘッドバンドのゴムは消耗品です。劣化したらお買い換えください。落下の危険があります。

■ 本書に掲載の価格はすべて消費税込みの標準価格です。（ ）内に表示する本体価格は税別です。

アルインコ株式会社
■電子事業部
●東 京 支 店　〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3−4日本橋プラザビル14階 ☎03-3278-5888（代表）
●名古屋支店　〒460-0002 名古屋市中区丸の内1丁目10−19サンエイビル4階 ☎052-212-0541（代表）
●大 阪 支 店　〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4−9淀屋橋ダイビル13階 ☎06-7636-2361（代表）
●福岡営業所　〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13−34エコービル2階 ☎092-473-8034（代表）

※このカタログに掲載の標準価格には取付費などは含まれておりません。

正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読み下さい。

● 取扱い店

※撮影・印刷の条件により、掲載製品の色調が実物と異なることがあります。※仕様は予告なしに変更する場合があります。
ホームページのURL　https://www.alinco.co.jp/

FNFLFEEN-PE
Ver.1.2.0 PHM20

ALINCO

交互・中継 / 連結中継 / 2・3・4者間同時通話対応
47ch　特定小電力トランシーバー
IP66　耐塵・耐水

DJ-PHM20

耐塵・耐水 IP66 本体のみ
免許・資格 不要
ALL CHANNELS
ACSH
技術基準適合証明取得機種

作業用インカムの決定版、4者間同時通話も可能!

アルインコHP

DJ-PHM20

JANコード　4969182361704

オープン価格

標準付属品　※ヘルメットや帽子は付属しません。

- バッテリーパック EBP-108（Li-ion 3.6V/2200mAh）
- ヘルメットホルダー：2個
- ヘッドバンド：3本（2本は本体に装着済）
- ケーブルクリップ：2個（ヘッドバンドに装着済）
- 充電用ACアダプター　EDC-122

本体の充電ジャックに接続します。

アルインコの特小トランシーバー通話モード全てに対応、コントローラー無しの4者間同時通話も実現!

※ 3、4者間同時通話では使用状況によって通話不良になることがあります。ご使用前に必ず弊社電子事業部HP「特定小電力無線機」ダウンロードに掲載の「DJ-PHM20 特殊操作」説明書をご覧ください。

特　徴

- 特小無線の全47chを実装、交互・中継・連結中継と2、3、4者間同時通話に対応
- ヘルメットへの取り付けはゴムベルトを採用、作業帽にも装着可能
- 本体は耐塵、耐暴噴流のIP66をクリア
- 外部装着方式の大型バッテリーを採用、多数同時通話でも8時間、交互通話では驚異の50時間の通話時間を達成
- 交互通話単体中継と連結中継に対応、通話距離を大きく拡張可能
- 設定用スマホアプリ、今のチャンネルとグループトークを自動設定させるACSH、セットモード項目もすべて含んで設定できるエアクローンを搭載、初期設定も簡単

多彩なセットモード・メニュー

※仕様は予告なしに変更する場合があります。

- 送信出力切り替え（10mW/1mW） ●PTT オン/オフ機能（受信専用）
- バッテリーセーブ（BS） ●オートパワーオフ（APO） ●インジケーター明度
- VOX感度、動作、ディレイタイム ●操作音量 ●マイク感度
- イヤホン断線検知 ●グループトークの判定精度 ●AGC
- 警報メッセージの個体番号設定 ●ショックセンサー検知時間とレベル
- 温度センサー ●秘話設定 ●減電池アラームとスリープ ●受信音ミュート
- エンドピピ ●中継設定-手順-ハングアップ-中継アラーム
- 連結中継器の中継器番号 - チャンネルグループ - アクセス速度 - アクセス音 - ビーコン間隔時間 ●モニターモード ●DJ-PHM10互換モード
- ヴォンクスとディレイタイム

付加機能

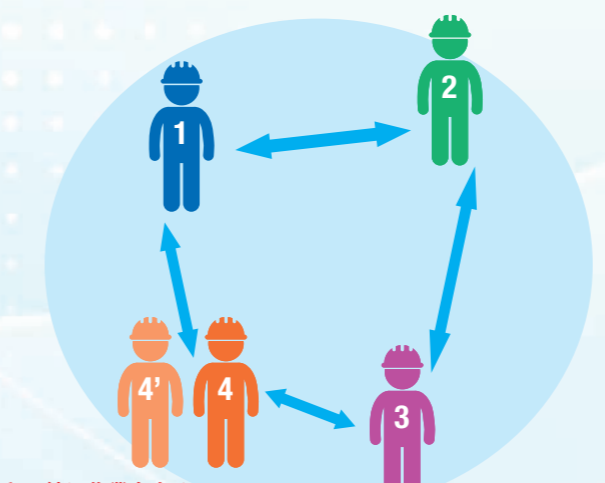
- 騒音下での運用にイヤホンジャックも装備。（イヤホンは別売）
- 本体内部に高性能アンテナを内蔵。頭部に装着することで人体の影響が少なく、コンパクトながら実用的な通信距離を確保。
- VOX、エンドピピ、受信音ミュート、マンダウンや高温警告など屋外作業で役立つアラーム、バックノイズ低減（コンパンダー）など多彩な機能と拡張モードも含んで39項目ものセットモードでカスタマイズも自在。
- 2～4者間同時通話で、黙っているときはマイクを自動的に切って耳障りな周辺ノイズなどを消すヴォンクス（Voice Operation Noise Canceller System）を初採用。

オプション　EDC-320R ツイン充電スタンド

EDC-320R　充電スタンドは製品に付属するEDC-122　ACアダプターを接続、2個のバッテリーを同時に充電できるほか、最多3個まで連結して、電池6個を一度に充電できる連結充電器としても使えます。連結に工具は不要、付属の連結ケーブルを背面のジャックに接続するだけです。

特許取得済

4台にそれぞれ1,2,3,4のIDを設定後、同じチャンネルグループを選んで全員がPTTキーを押すと通話が始まります。
必ず4人が必要で、一人でも欠けると4者同時通話はできません。

※ 一緒に作業するグループ全員に同じIDを登録すれば何人でも、受信と入れ替わっての通話ができます。
※ 1と3、2と4の間は1と2、3と4の間より常に音声が少し小さく聞こえますが製品の仕様です。

※4と一緒に作業をする人にもID4番を登録すれば、通話の受信と4に入れ替わって通話に加わることが可能。

正しい通話位置と範囲

- 最長100m四方間隔程度
- 全員が通話圏内にいる
- お互い10m以上開ける
- 線状に並ばない

操作はとっても簡単、3者間同時通話（初期設定は3者間同時通話です）

特許取得済

あらかじめ設定済のチャンネルグループを1つ選ぶだけ。通話エリアのなるべく中央にいる人が最初に送信ボタンを押して親機に。

※親機の移動が少ないほうが安定した通話ができます。

子機は順番に操作、全員がPTTを押したら通話可能。
お互い10m以上離れて使用。

※ユーザー同士が近づきすぎても通話不良に。10m以上離れてください。

作業中は操作不要、ハンズフリーで3人同時通話。親が圏外になると子機側も通話不良、親が戻ると自動復帰。

※親機の電源を切ると通話できなくなります。改めてマッチングしてください。休憩などで通話から抜けるときはPTTを解除します。親機の場合、その間は子機も通話できません。

作業が終わったら電源スイッチを切る。

※マッチングは電源投入後、毎回行います。